

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年 3月10日

計画の名称	美濃市における循環のみちの実現							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）			交付対象	美濃市							
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
計画の成果目標（定量的指標）	長良川右岸浄化センターにおける長寿命化計画策定率を0%（H28）から100%（H32）に増加させる。 長良川右岸浄化センターにおける長寿命化対策率を0%（H28）から100%（H32）に増加させる。 長良川左岸浄化センターにおける処理能力を70%（H28）から100%（H32）に増加させる。 下水道処理人口普及率を96%（H28）から99%（H32）に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)						
長良川右岸浄化センターにおける長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの処理場数（箇所）／長寿命化計画を策定すべき処理場数（箇所）				0%	100%	100%						
長良川右岸浄化センターにおける長寿命化対策率 長寿命化対策済みの処理場数（箇所）／長寿命化対策をすべき処理場数（箇所）				0%	0%	100%						
長良川左岸浄化センターにおける処理能力 処理能力（m3）／全体計画処理能力（m3）				70%	100%	100%						
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）				97%	98%	99%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	618百万円	A	618百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																											
A 基幹事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考								
											H28	H29	H30	H31	H32												
1. 長良川右岸処理区																											
A1-1-1	下水道	一般	美濃市	直接	美濃市	委託	改築	長良川右岸浄化センター長寿命化計画策定(長寿命化)	長寿命化計画策定業務	美濃市						19	—	—	長寿命化								
A1-1-2	下水道	一般	美濃市	直接	美濃市	長寿	改築	長良川右岸浄化センター長寿命化対策(長寿命化)	施設機器	美濃市						450	—	策定中	長寿命化								
2. 長良川左岸処理区																											
A1-2-1	下水道	一般	美濃市	直接	美濃市	汚泥処理	増設	長良川左岸浄化センター水処理施設(資源循環)	脱水機増設	美濃市						143	—	—									
3. 全域																											
A1-3-1	下水道	一般	美濃市	直接	美濃市	汚水	新設	下水道処理人口未普及対策(未普及対策)	未普及解消アクションプランの策定	美濃市						6	—	—									
											合計			618													
B 関連社会資本整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考										
									H28	H29	H30	H31	H32														
											合計			0													
C 効果促進事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考										
											H28	H29	H30	H31	H32												
											合計			0													
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考													
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
									H28	H29	H30	H31	H32														
											合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考													

交付金の執行状況

(単位:百万円)

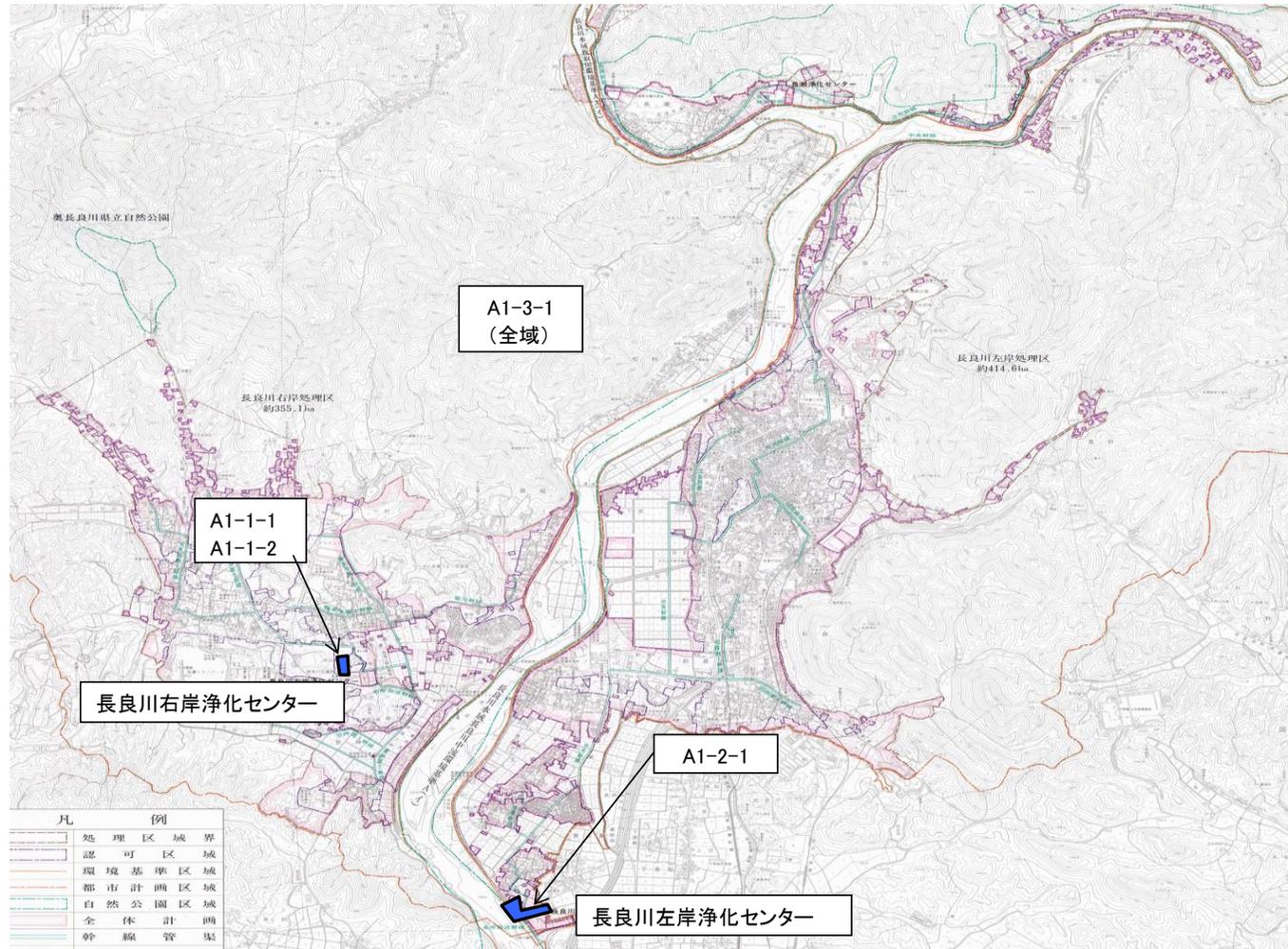
	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	83				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	83				
前年度からの繰越額 (d)	25				
支払済額 (e)	108				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-				

- ※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

社会資本総合整備計画 参考図面

平成 29 年 3 月 10 日

計画の名称	美濃市における循環のみちの実現		
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)	交付対象	美濃市



【凡例】

- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- 処理場
- 既設幹線
- 改築予定管区域
- 面整備

【整備予定箇所の色分け】

- 新設(赤)

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:美濃市における循環のみちの実現

都道府県名:岐阜県(美濃市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
1) 流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
2) 各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守しているか。	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
1) 下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
1) 目標と定量的指標が住民に対して分かりやすいものとなっているか。	○
2) 目標及び定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
②期待される事業効果	○
1) 成果目標値(事業効果)が妥当なものになっているか。	○
2) 効果促進事業を行うことによる相乗効果が得られるものとなっているか。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○
1) 長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
2) 関係機関との協議や住民との合意形成等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○